



学年だより

令和4年2月18日
練馬区立石神井西中学校第一学年
No.33

○手話講座を実施しました。

2月12日(土)に手話講座を実施しました。練馬区聴覚障害者協会から講師の先生をお招きし、様々なお話を聞くことができました。事前学習として各クラスで手話について学び、当日は各クラスの代表者が自己紹介をしました。手話については、事前学習からどのクラスも意欲的に取り組み、楽しんで学び合う姿が印象的でした。指文字や日常会話の内容を中心に覚え、各自が自己紹介や挨拶の仕方を身に付けました。

皆さんの感想の中には、「工夫」という言葉が多くありました。聴覚障がいの方々が生活の中での困難さに対して、様々な工夫をして生活していること、コミュニケーションをとるための工夫が考えられていることが多くの人の感想に書かれていました。テレビ電話の普及によって今まではできなかった電話が可能になったり、電話リレーサービスというとても便利なサービスがあったり、音が聞こえないためにランプの点滅を利用したり、私たちが知らないことに対する驚きや新たな発見もありました。

感想の中で、「講師の先生の表情がとても豊かだと思った」と書いている人がいました。とても素晴らしい気付きです。口の動きで伝えることや言葉を話すことができない中で相手に何かを伝えるために自然と表情が豊かになっているのでしょう。手話を学んだということだけでなく、こういったことに気付くことができることは今後の成長につながるのだと思います。手話に興味をもった人もたくさんいると思いますので、自分で調べて更なる学習を進めてみてください。



○来週は学年末考査です。

今回の学年末考査は、土日が直前にあり、さらに祝日が間にあるためまだまだ時間はあります。1学期、2学期の経験をつなげ、最後までしっかりテスト勉強に取り組んでほしいと思います。学習する環境を整えることはとても大切です。近くに気が散る原因となるものはありませんか？集中して取り組むことができる学習環境を整え、土日、祝日の時間を有意義に使ってください。

各教科の提出物も忘れずに、期限内に出せるようにしましょう！



○地域未来塾を利用し、学習に励んでいます。

地域未来塾集中講座で、放課後の時間に学習に励んでいます。各自でやることを決め、1時間黙々と集中して取り組んでいます。それぞれの学習スタイルがあると思いますが、こういった場や図書館などを利用し、自分が学習しやすい環境で集中して学習に取り組めるといいですね。



○冬季オリンピック開催中です。



この夏は東京オリンピックが開催され大きな話題になりました。夏季オリンピックの延期に伴い、夏季と冬季が続けて行われている珍しい状況です。夏季オリンピックでは若い世代の活躍が話題になり、国を越え互いに讃え合う姿からスポーツの良さが伝えられました。この冬季オリンピックにおいても日本チームの活躍が私たちに勇気を与えてくれています。嬉しい瞬間、悔しい瞬間、応援する中で自分たちのことのようにドキドキ、ワクワクを与えてもらっています。今大会の選手たちのインタビューで思うことがありました。それは、いかなるときも自分自身に目を向けていることです。悔しい結果になったり、自分の結果を上回った相手選手がいたり、環境に大きく左右されたりする中で、自分自身のパフォーマンスに目を向け、やってきた努力、自分の今の力、こういったことに目を向け答えている姿から学ぶことができます。私たちは、うまくいかないことに対して言い訳をしたり、何かのせいにしてしまいがちです。しかし、どのような状況であっても自分に目を向けることが、自分の成長につながっていくということです。一流の選手たちからは学べるがたくさんあります。

学年末考査に向け、言い訳のない素晴らしい取組をして自分の成長につなげていきましょう。



○来週の予定

2月21日(月)	学年末考査 1日目 (数学・保健体育・美術)
2月22日(火)	学年末考査 2日目 (技術家庭・国語・社会)
2月23日(祝)	(天皇誕生日)
2月24日(木)	学年末考査 3日目 (英語・理科・音楽)
2月25日(金)	
2月28日(月)	朝礼 / 中央委員会 / 展示会(始)
3月 1日(火)	各種委員会

★都立一次・前期試験日

毎年、同じ時期に実施されています。今年も多くの3年生がこの日に試験を受けます。

2年後には、この試験に挑む人が多くいることかと思えます。